日本国憲法の改悪と06教基法の具体化を許すな！　教え子を再び戦場に送るな！　自衛隊はイラクから撤退せよ！

県高支部ニュース

2008.7.15
No14

兵高教組神戸県立支部　神戸市中央区北長狭通５－２－１０　TEL/FAX　078-351-3252
支部ニュース投稿先:県高支部E-mail: ken_koube@yahoo.co.jp　兵高教組ＨＰ:http://www.hyogo-kokyoso.com/

非核神戸方式を守ろう！

～２００８国民平和大行進～

"ノーモア・ヒロシマ！ノーモア・ナガサキ！""核兵器のない世界を！"とうったえて全国を歩く国民平和行進が、今年５０周年を迎えました。最初の平和行進は１９５８年６月、被爆地広島から東京へ向けて出発し、1000ｋｍの道のりを歩きました。行進は毎日２人、３人と増え続け、東京到着時には数万人の大行進となり、参加者はのべ１００万人にもなったそうです。

今では、すべての都道府県と７割を超える自治体を通過する国民的行動となっています。核兵器廃絶を願う人なら誰でも参加できるのがこの行動です。通し行進者の日記がＨＰ（http://www.antiatom.org/peacemarch/）で毎日公開されています。

今年は５月６日東京夢の島、第５福竜丸前を出発して、６７歳の通し行進者２名を先頭に８月４日の広島到着まで雨の日も風の日も歩き続けます。

その行進が９日に神戸市内入り、１１日の午後、明石市に引き継がれます。神戸は核兵器を搭載していない旨の証明書のない艦船の入港を拒否するいわゆる「非核神戸方式」を始めた都市です。この非核神戸方式は、ニュージーランドを初めとして南半球非核化、非核東アジアの実現を目指すモデルとなっています。

その平和行進に兵庫区役所から須磨区役所までのおよそ６ｋｍ、参加しました。湊川公園の北の兵庫区役所を出発するときには 100 人位の行進でしたが､午後が深まるに連れて、人数が増え長田区役所では２００人、須磨区役所では３００人を超える人々が集まっていました。

およそ３０分ごとの休憩所で、冷たい麦茶と氷で冷やしたトマトの接待を受けて生き返りました。長田の町に行進がさしかかると、「ここのビルは震災に耐えたけど、火事で焼けた。」「ここには友達が住んどったんやがなかなか戻ってこんなあ」歩いている人々の話は自ずと震災の被害、復興の話になります。確かに道路は震災前に比べると、歩道も整備され、広くなっていますが、周囲は空き地がまだまだありました。

六間道商店街の手前の医療生協では､恒例の冷たいおしぼりと麦茶が振る舞われました。七夕の笹飾りの準備をしている最中の六間道商店街、大正筋商店街を通過しましたが、駐車場になっている空き地をいくつか見かけました。

それでも、「非核神戸方式を守ろう！」などのシュプレヒコールを時折繰り返しつつ歩いていると、手を振ってくれる人、カンパを入れてくれる人、そばに立って行進を見送ってくれる人がいて、核兵器反対は住民の多数の意見だと実感しました。

（写真はどちらも長田区内を進む行進）

全国高校組織の中央行動に参加した川崎副支部長にインタビューしました。

－以下はその記録－

記者　や、ご苦労様でした。「高学費･統廃合･学区改変･雇用」などについての運動ですね。相手は？

川崎　文科省、人事院、全国高校ＰＴＡ連合会、経済同友会、日本商工会議所、それと各政党です。我々は35道府県から集まり、手分けしていきました。

記者　へえ、同友会や商工会議所にも？

川崎　初めてやそうです。主に雇用問題でね。あとで報告を聞いたところでは同友会には教育部会というのがあって、応対は極めて丁重で、我々の訴えに傾聴のあと、担当者曰く「格差の固定は良くない。非正規雇用はその一因であると認める。学費の問題は答える立場にないが、このままでは国の将来に不安を感じる。」と顔をゆがめてうめいたそうです。商工会議所も「中小企業の多くが地域格差に苦悩している。仕事がないため若者の地元離れが深刻だ。ぜひ今後教育分野と手を結びたい。」と答えたそうです。

記者　どこも困っているんですな。でもこんなときにエラいさんが北海道に集まってご馳走食べてるって、外国のマスコミも告発してましたやんか。

川崎　そうそう、北海道の人が「雲丹が店頭からなくなって…」て言うてました。富山の人は「教員免許更新で馬鹿げた目にあわされてる」とか、山口からは「文科省派遣の教育長が歴史認識の非見識をさらして各界からゴーゴーの非難浴びてる」とか、耳を疑うような情けない報告が相次いでました。

記者　財務省にハネつけられた例の教育振興基本計画はどうなってますか。

川崎　教育予算をＯＥＣＤ並にというのを削られて、閣議決定だけはされたんでしょう。あれも結局、文科省の基本的な立場が、改悪教育基本法･指導要領･予算削減の構造改革の枠内にととどまるもんやからあんなブザマをさらすんですぜ。1900億円あれば高校の授業料無償化できるのに米軍への思いやり予算が2000億円以上やぜ。授業料滞納で退学、交通費がなくて欠席、なんて話、たくさん聞いて胸締めつけられました。「大学合格おめでとう」よりも「奨学金受けられておめでとう」っていうんやから。

記者　せつない話ですなあ。

川崎氏の報告はこのあと政党要請に関する話題が続き、最後に、国民末端に押しつけられた痛みは既に限度を超えている、政治を変えるしかない、と結ばれました。

支部ニュースは高教組HPではカラー版がごらんになれます（http://www.hyogo-kokyoso.com/）

夏季休業中は研修に絶好のとき

教育研究全国集会2008
みんなで21世紀の未来をひらく教育のつどい in京都

8 月 21 ～ 24 日、京都市内各所を会場に「教育のつどい 2008」が開催されます。全国からの日常の教育実践を大いに交流し，父母と教職員が力をあわせた学校づくりを考えます。

今年は，教育基本法が改悪された最初の学習指導要領の改訂がおこなわれ，あわせて教育基本振興計画が発表。どちらも日本国憲法の理念「ひとしく教育を受ける」とは相容れないものとなっています。また教員免許法更新も試行され，安倍政権以来の教育統制、憲法「改正」への路線が具体化しつつある情勢にあります。

しかし，その一方で，昨年夏の参議院選挙結果、３月のイラク空自派遣への違憲判決、４月沖縄戦裁判の大江氏側「勝利」と，情勢は厳しいだけではなく，格差社会への否定と平和と民主主義を求める世論がじわじわと広がりつつあります。

この情勢のもと，私たち学校現場にいる者の使命は重大な局面にあります。**いまこそ日本国憲法に根ざし，地域･父母･子どもたちとともに，よりよい教育を考え実践していく時ではないでしょうか。その一つの方法には，**たがいの実践を通じて学びあうことがあげられるでしょう。今年「**みんなで21世紀の未来をひらく教育のつどい**」が神戸からさほど遠くはない京都の地で開催されます。これもその一つでまた絶好のチャンスではないかと思います。是非，ご参加をご検討下さい。参加には未組合員でも教職員でなくても可能です。ただ，参加は事前に申し込む必要があります。高教組本部、県高支部、分会役員にご連絡下さい。

■開会全体集会　２００８年８月２１日（木）　12:00開場　13:30開会

【講演】井上ひさし氏「憲法について、いまどうしても伝えたいこと」（仮）

■教科別･課題別分科会８／２２（金）10:00～17:00．２３（土）9:30～17:00（一部、日時が違います。）

1．国語教育　2．外国語教育　3．社会科教育　4．算数･数学教育　5．理科教育　6．美術教育 7．音楽教育　8．書写･書教育　9．技術･職業教育　10．家庭科教育　11．体育･健康･食教育
12．生活指導･自治的活動　13．発達･評価･学力問題　14．障害児教育　15．幼年教育と保育
16．思春期･青年期の進路と教育　17．両性の平等と教育　18．子どもの人権と学校･地域家庭
19．平和と国際連帯の教育　20．学校づくりへの子どもの参加･父母･教職員･地域の共同
21．教育条件確立の運動　22．環境･公害問題と教育　23．文化創造と教育　24．教育課程教科書
25．登校拒否･不登校の克服　26．国民のための大学づくり　27．生活科･総合学習
28．今日の教育改革－その焦点と課題　　特設分科会●「子ども参加の分科会」

■教育フォーラム　８／２４（日）10:00～13:00

第１　「改定学習指導要領」で子どもと学校はどうなるの？－どの子にも豊かな学力を－
第２　これでいいのか？青年の働かされ方－やめろ「使い捨て労働」、もっと人間らしい働き方を－
第３　貧困と格差拡大で子どもたちは－子どもの発達学習権を守ろう！－
第４　みんなでつくろう、みんなの学校－子どもの願いを聞こう！父母･教職員とともに－
第５　わたしたちの願う特別支援教育－すべての障害児にゆたかな教育を－
第６　考えよう、私たちのまちの教育【地方自治･教育財政のあり方は？】－地域の子は地域で育てよう－
第７　子どもの育ちと食･農業･環境－「食育」って何？考えよう日本の農業･環境問題－
第８　みんなで子どもがかかえている問題を考えよう－ネット･ケータイと子どもの世界－

≪お郷ことばで憲法９条≫

なんぼいうても、
わからんお人も
おりますよってに、
陸の上にも、
海の上にも、
空の上にも、
物騒なもん持たんように
するんどす。

京都府京都市

「9条カレンダー」より、8月

↑この子たちをアメリカの爆弾が殺す理由は何もない。（2003/03/18、アメリカによる侵攻直前のイラク）

7～8月の予定

７月１９日（土）	未来の教育運動をひらく組合講座	１０：３０～	高教組会館
２０日（日）	「ゆきとどいた教育を求める全国署名」兵庫県スタート集会	１３：３０～	高教組会館
２６日（土）	支部大交流集会	１４：３０～	高教組会館
８月　４～　６	原水爆禁止世界大会		広島市内
２１～２４	みんなで 21 世紀の未来をひらく教育のつどい		京都市内
２２～２３	青年部「夏のつどい in 淡路」		東浦サンパーク
２５・２６	高年部総会	１３：３０～	シーパル須磨